



# ゆり組だより (2月号)

令和5年(2月20日)ことり保育園 担当:鈴木

“はあー”と息を吐いて白くなると「見て白くなってるよ!」と冬ならではの現象を寒さに負けず楽しんでる子ども達です。

毎朝登園してくると「今日の占い何位だった?」「私3位」「OO先生、今日は8位だったよ」とテレビの占いについて話すグループが見られるようになり、星座に興味を持つ子が増えてきました。誕生日が一緒でも星座が異なることに気づいたり、12星座と聞いて干支の数と同じだと発見したり、一つの星座占いの話しの中にTくさんの驚きと発見がありました。

また、「今日は何の練習する」とおゆうぎ発表会の練習を楽しみにしている子ども達。生誕劇では、自分のセリフだけでなく、お友だちのセリフまで言えるようになり、遊べながら劇が練り広げられています。

おゆうぎでは「この踊りはどうか?」「ポーズはこれがいいんじゃない」と提案してくれる子もいて、どのグループもゆりさんらしい踊りになりました。

そして、初めて行なうメロディオン奏は3つのパートに分かれて演奏します。私たちが想像していたよりも素敵なハーモニーで子ども達のカに驚かされました。

ぜひ、週末のおゆうぎ発表会をお楽しみください。

